

南紀熊野ジオパークセンターオープン

なんきくまの

串本町潮岬に7月27日オープンの南紀熊野ジオパークセンターは、ジオパークの情報発信や調査研究の拠点となる施設です。オープンに合わせて、地域とともに串本町内の観光地や宿泊施設を巡る周遊バスの運行を開始するなど、誘客を促進するための取組も行っていきます。

センターでは、「いつも新たな発見のある」施設をめざし、さまざまな企画展やイベントなどを行い、ジオパークの魅力を発信していきます。

楽しみながら学ぶ

このセンターは、大地の動きやでき方を再現する体験装置、館内ガイドによる津波や河川の実験、約1400万年前に紀伊半島で起こった火山活動をテーマにした映像などで、大地のなりたちや自然の不思議をわかりやすく学び、楽しむことのできる体験学習施設です。

特に、紀伊半島の大型立体模型に投影したプロジェクトショウマッピングは迫力満点で、南紀熊野の大地のなりたちを体感することができま



ガイドさんや専門員さんが、いろいろな疑問に答えてくれるよ!



プロジェクションマッピング(イメージ)

さまざまな情報を発信

センターには、ジオパークガイドが常駐していますので、ジオサイトの詳しい解説だけでなく、文化や食べ物など地域のさまざまな魅力を知ることが出来ます。また、実際に現地に行ってみよう方には、現地までの行き方や楽しみ方など観光情報やお勧めコースの紹介もしています。

調査研究・地域活動を支援

基礎的な研究が可能な機器等を備え、ジオパーク専門員が調査研究などを行います。また、地域のジオパーク活動に取り組み関係者の地域活動拠点としての役割も担います。

センター職員からのメッセージ

本郷宙軌 ジオパーク専門員



南紀熊野ジオパークにはとても魅力的な研究対象がたくさんあります。

私の専門はサング礁生態系を活用した沿岸防災などで、これらの研究を地域に役立てられるよう取り組んでいます。

センターでは、南紀熊野の大地が生まれたダイナミックな現象をわかりやすく知ることができます。また、展示や映像などを通して、その大地が地域独特の生物・生態系・文化などと深く関係していることに気づいてもらえたいと思います。わからないことがあれば、お答えしますので遠慮なくお声がけください。

センターでいろいろな情報を収集して、ぜひ各地のジオサイトに出かけてみてください。

大地の魅力を活かす

だいち みりょく

ジオパークの魅力をさらに活かすためには、地域住民の活動や連携が重要です。県では、市町村・団体・地域とともにジオパークを活かすさまざまな取組を行っています。南紀熊野ジオパークでは、地域住民の活動の輪が広がっています。

ジオパークガイドの充実

県では、ジオパークの自然と人のつながりを楽しみ、わかりやすく案内することのできるガイドの養成を行い、現在、試験に合格した97人のジオパークガイドが活動しています。ジオパークガイドは、研修会や意見交換会などでさらにスキルアップし、個性豊かな案内を行っています。また、ジオパークガイドの会では、ジオサイトを巡るジオツアーやジオガイドお勧めコースなどの開発にも積極的に取り組んでいます。

interview インタビュー

南紀熊野ジオパークガイドの会 会長 上野 一夫さん



ジオパークは、知れば知るほど大地と密接に関わってきた人々の暮らしが見えてきておもしろいものです。ガイド説明は、

地域の伝説や身近な話を取り入れながら、大地ができた時代を想像してもらえよう心がけています。また、子供たちには、化石探しなどをしてもらい、かつて海だったことを楽しみながら学んでもらえるようにしています。

南紀熊野は、世界遺産・日本遺産南方まんなら茶羅の風景地に指定された地域でもあるので、それぞれをうまく取り入れた企画やガイドを行い、さらに魅力を引き出したいと思っていますので、多くの方に来ていただきたいです。

教育への活用

県内の子供たちに、ジオパークの自然や文化を守り、未来へつなげる地域の担い手となってもらえるよう、学校での体験学習や理科の授業などにジオパークガイドや専門家を派遣しています。

また、学習に役立ててもらうため、ジオパークに関する小学生向けの副読本や中学生向けの学習用ハンドブックを作成・配布しています。

活発な地域活動

熊野の地形、自然、暮らしなど地域に根ざしたテーマの「地かるた」制作やジオパークにちなんだ食品の開発、独自のキャラクターを使ったジオパークのPRなど、企画力あるさまざまな団体が地域を盛り上げる活動を行っています。



太地町のガイドグループ「たいジオ」のキャラクター「ヨール」



地かるた



平成30年度南紀熊野ジオパークフォトコンテスト【最優秀賞】清流クリーンアップ

情報発信・交流

県立串本古座高校では、ジオパークの学習を選択授業で取り入れたり、部活動でジオパークの調査研究・発表を行っています。

SNSやWEBサイトで最新情報を発信するとともに、ジオパークの魅力が伝わる写真を募集して、県内外へ南紀熊野の素晴らしさをPRしています。また「ジオパークフェスタ」では、地域団体だけでなく他県のジオパーク関係者も参加し、お互いの活動を紹介するなど交流を図っています。



ジオパークガイドの申込みは、南紀熊野ジオパークガイドの会 ☎0735-67-7730